



2024年3月期 決算説明資料

株式会社アートネイチャー
東証スタンダード：7823

2024年3月期 決算概況

株式会社アートネイチャー

2024年3月期決算は、修正計画は達成したが前期比減収減益となった

2024年3月期 決算実績

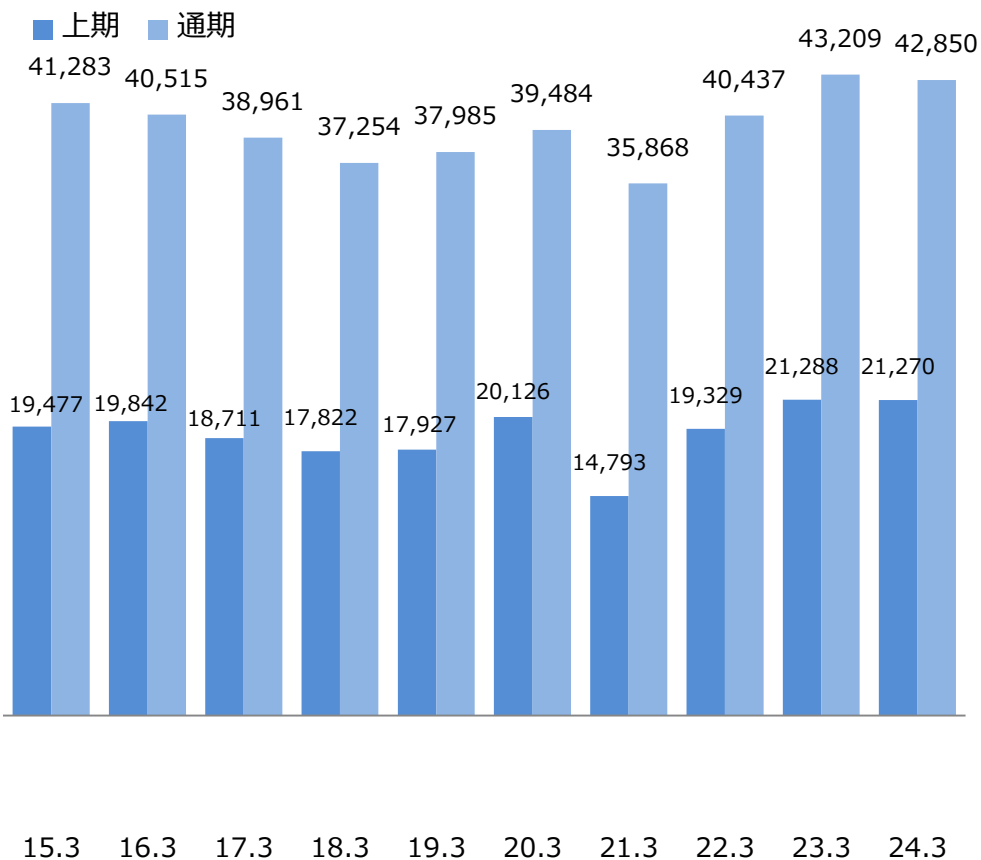
(単位:百万円)

	23/3 実績	24/3 実績	前期比	修正計画	修正 計画比
売上高	43,209	42,850	▲0.8%	42,697	+0.4%
メンズ	23,237	22,814	▲1.8%	22,660	+0.7%
レディース	18,195	18,446	+1.4%	18,549	▲0.6%
その他	1,775	1,589	▲10.5%	1,487	+6.9%
営業利益	3,573	2,654	▲25.7%	2,198	+20.7%

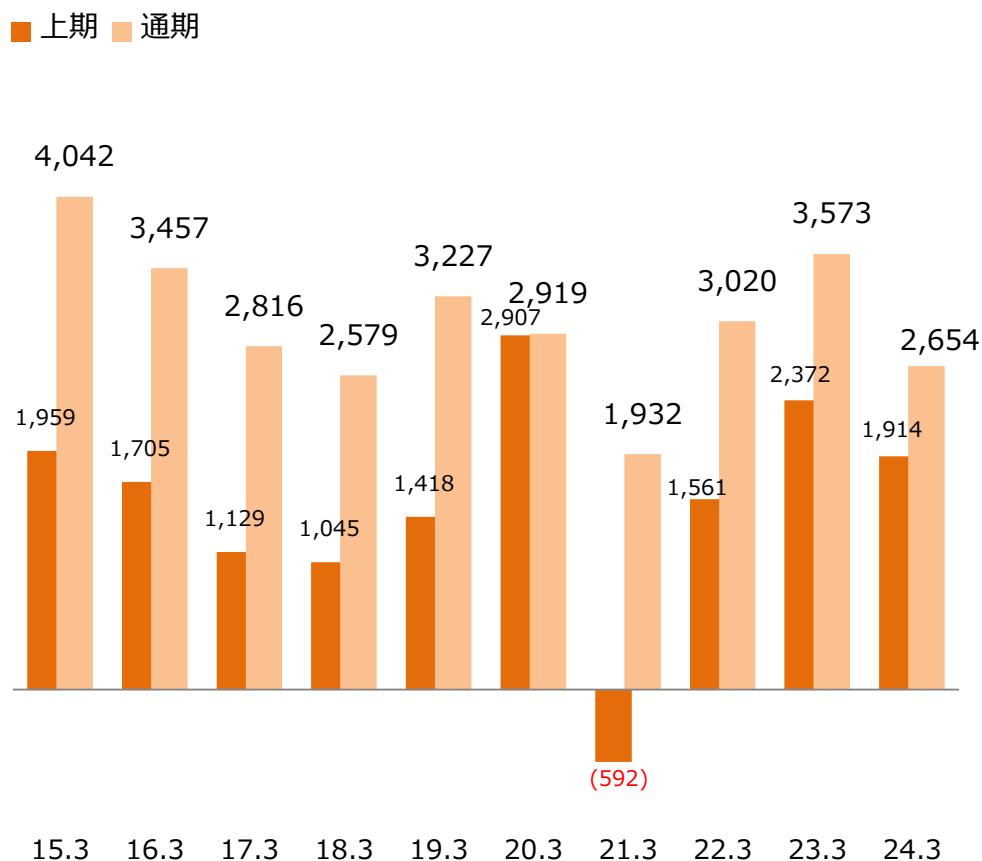
※レディースにジュリア・オージェ、ナオアート社を含む

減収減益ではあったが、上場以来、2番目の売上高を達成した

売上高の推移（百万円）



営業利益の推移（百万円）



中期経営計画の進捗

株式会社アートネイチャー

中期経営計画2023-2025のビジョンを“次代を切り拓くアートネイチャーの飛躍”とし、2027年（創立60周年）の長期ビジョン実現に向けたサードステップと位置づけている

AN
グループ
モットー

“ふやしたいのは、笑顔です”

AN長期ビジョン
2027年（創立60周年）

“新しい未来を切り開く10年、Open the Future”

お客様満足の向上と利益増強を重視した経営に転換すると共に、新しい事業領域に踏み出していくことで、新しい未来を切り開く

今
回

3rd STEP
中期経営計画2023-2025ビジョン

“次代を切り拓くアートネイチャーの飛躍”

長期ビジョンの実現に向け、これまでの成果をもとに更なる飛躍を目指す

2ndSTEP
中期経営計画2020-2022ビジョン

“次代を切り拓くアートネイチャーの挑戦”

先行き不透明の中でも、事業価値をさらに高めるべく挑戦する

1st STEP
中期経営計画2017-2019ビジョン

“次代を切り拓くアートネイチャーの誕生”

「しっかりとした土台」を作り上げるべく業績回復に努める

経営基盤の強化／企業責任

当社を取り巻く環境変化は激しい状況であるが、中計では次の大台である「500億円超」をめざす

長期ビジョン「新しい未来を切り開く10年、Open the Future」				
中期経営計画	前々中計	前中計	中計	最終年度
	2017-2019	2020-2022	2023-2025	2026
	REBORN	Challenge	Advance	—
	次代を切り拓く アートネイチャーの <u>誕生</u>	次代を切り拓く アートネイチャーの <u>挑戦</u>	次代を切り拓く アートネイチャーの <u>飛躍</u>	—
売上高※1	394億円(2019)	432億円(2022)	523億円(2025)	—
経常利益率※1	7.6%(2019)	8.2%(2022)	10.0%(2025)	—
ROE※1	6.2%(2019)	7.5%(2022)	10.3%(2025)	—
毛髪業界シェア※2	30.5%(2019)	35.3%(2021)	40%超(2025)	—

※1 売上高、経常利益率、ROEは中期経営計画最終年度の実績、計画を示す

※2 毛髪業界シェア = 当社売上 ÷ 国内毛髪業市場売上 (2019年、2021年)

「次代を切り拓くアートネイチャー」を次のステージに飛躍させるべく、
主要テーマとして掲げた内容を中心に取組み中である

主要テーマ

進捗

価値創造

- 国内毛髪市場におけるマーケットリーダーとしてのポジションの確立
- 新領域の事業獲得と拡充

- リピート販売は計画どおりであったが、新規販売が男女共に苦戦したことにより業績予想の修正を発表（修正目標は売上高、各利益ともに達成）
- 新領域の事業は未獲得

サステナビリティ推進

- 持続可能な社会の実現
CGコード対応の推進
SDGsの実践
- 持続的な企業価値の向上
労働生産性/生産安定性/事務効率性の向上

- 持続可能な社会の実現に向けて
気候変動：グループ全体のGHG排出量算定が完了
2030年に向けた目標（中期目標）を設定
人権尊重：人権基本方針の制定、人権デューデリジェンスの実施
人的資本：従業員の処遇改善を実施
- 持続可能な生産体制に向けた取組みとして
新たな生産拠点であるバングラデシュに子会社を設立

市場との対話

- 追加の株主還元策（増配、株主優待等）の検討
- 新たな情報開示の検討

- プライム市場からスタンダード市場へ変更
- 追加の株主還元策として配当方針を設定
- 資本コストと株価を意識した経営を対外に示すべく
資本コストの推計値と算定根拠に関する情報を開示

2024年3月期の当初計画の未達要因は、新規販売である

		当初計画	実績
		24/3期	24/3期
連結売上高		44,763	42,850
メンズ 単体	新規	2,098	1,427
	リピート	21,285	21,386
	合計	23,384	22,814
レディース 単体	新規	5,052	3,777
	リピート	8,398	9,011
	ジュリア・オージェ	4,813	4,467
	合計	18,264	17,255
他	その他	3,115	2,781

当初売上計画未達の要因分析

売上全体

当初計画比▲19.1億円（▲4.3%）

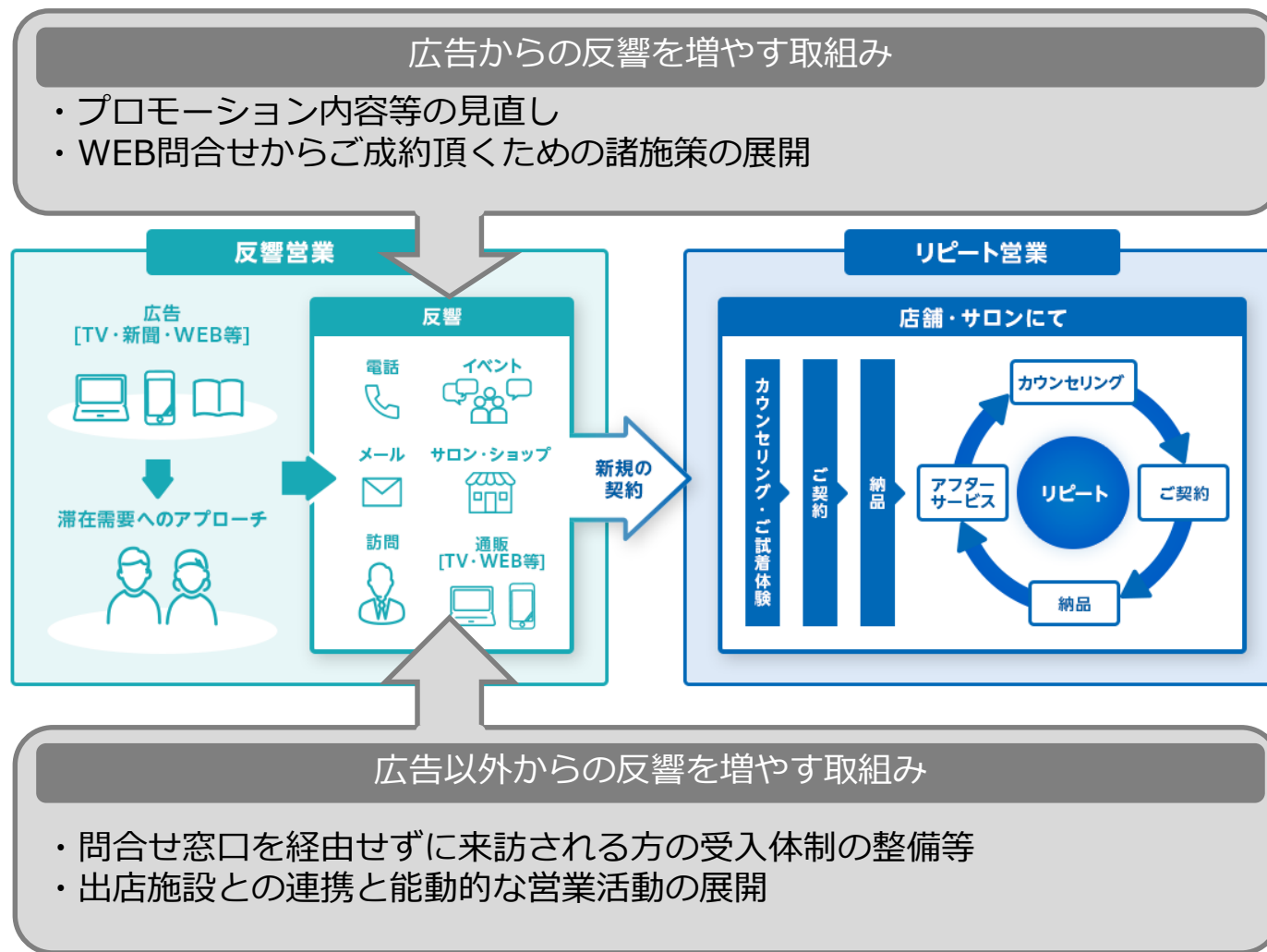
主因① メンズ新規

当初計画比▲ 6.7億円（▲32.0%）

主因② レディース新規

当初計画比▲12.7億円（▲25.2%）

新規売上対策として、広告からのみならず、広告以外からの反響を増やすべく様々な取り組みを実践している



2024年3月期に子会社を設立し、2026年3月期の新工場稼働に向けての活動が本格化した

設立の目的

- ①フィリピン一国集中生産による生産リスクの分散
自然災害、政治リスク、経済発展に伴う労働者雇用確保等への備え
- ②今後の事業拡大および生産台数増加に伴う生産ラインの確保
オーダーメイドウィッグ、既製品ウィッグ生産能力の増強

中期経営計画における進捗

中計		内容
1年目	2024年3月期	子会社設立
2年目	2025年3月期	建設開始、人材確保・研修
3年目	2026年3月期	工場稼働

中計2年目（2025年3月期）損益への影響

新工場の建設開始および人材確保などに関して当期業績に与える影響は軽微



スタンダード市場へ移行後も、改善計画書に掲げた項目を継続的に取組んでいく

上場維持基準への適合に向けた計画書（改善計画書）の実施状況

取組み項目	実施状況
企業価値の向上	中期経営計画「アートネイチャーAdvanceプラン」を策定し最終年度計画達成に向けて取組み中
流通株式数の向上	自己株式の処分については現預金等を勘案し見送り 大株主の一部に市場での売却可否の検討依頼を実施
追加的な株主還元策の検討	配当政策に関して、従来からの基本方針に加え、配当方針を新設
市場との対話の強化	新たな情報として資本コストの推計値を開示 投資家向けに、定期的なオンラインイベントを開催

2025年3月期 通期計画 他

株式会社アートネイチャー

2025年3月期は前期の減収減益から一転、増収増益を目指す

(単位:百万円)

	24/3 実績	25/3 計画	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	42,850	45,001	+2,151	+5.0%
売上原価	14,134	15,114	+979	+6.9%
販管費	26,060	26,976	+915	+3.5%
営業利益	2,654	2,911	+256	+9.7%
当期純利益	1,462	1,509	+46	+3.2%

売上高

新規：男女共に新規販売活動に注力し、23年3月期の売上水準まで回復させる
リピート、ジュリア・オージェ：内外環境を勘案し、概ね当初計画並みの達成を目指す

売上原価

物価高および為替（円安）の影響を加味

販管費

業務効率化のもとで経費伸率を抑制。ただし、人員確保、処遇改善等は推進

中計2年目（2025年3月期）の計画を達成し、中計最終年度の当初計画達成を目指す

主要指標	前中計			中計				
	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期		2025/3期		2026/3期
				当初計画	実績	当初計画	修正計画	
売上高	358億円	404億円	432億円	447億円	428億円	470億円	450億円	523億円
年平均成長率	男性向け事業 1.3% 女性向け事業 3.5% 女性向け既製品事業 5.1%		男性向け事業 1.5% (+0.2 P) 女性向け事業 5.4% (+1.9 P) 女性向け既製品事業 12.7% (+7.6 P)					
経常利益率	5.6%	7.5%	8.2%	8.5%	6.4%	9.7%	6.6%	10.0%
ROE	3.3%	4.9%	7.5%	8.2%	5.6%	9.6%	5.7%	10.3%
資本コスト	6.4%	4.3%	5.2%	5.2%	3.6%			

2024年3月期より、新たな配当方針を設定し、計画どおりの株主還元を目指す

配当方針

連結配当性向40%以上を基本に、現状水準(年間配当28円)を下限として、連結業績に応じた配当水準の向上(1円単位で増配)を図る。

但し、**ROE10%超を達成する迄は、連結配当性向50%以上を基本とする。**

なお、連結当期純利益が大きく変動する場合には、その影響を考慮して配当水準を決定することもある

主要指標 (株主還元)	前中計			本中計				
	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期		2025/3期		2026/3期
				当初計画	実績	当初計画	修正計画	
1株当たり 当期純利益	25.99円	37.51円	58.00円	65.92円	44.99円	80.08円	46.41円	91.04円
ROE	3.3%	4.9%	7.5%	8.2%	5.6%	9.6%	5.7%	10.3%
1株当たり 配当金	28円	28円	28円	33円	28円	28円以上	28円以上	28円以上
配当性向	107.7%	74.7%	48.3%	50.1%	62.2%	50%以上	50%以上	40%以上

2024年3月期 決算実績

株式会社アートネイチャー

2024年3月期は、新規販売の苦戦により減収減益となった

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	修正計画	変動要因 (前期比)
売上高	43,209	42,850	42,697	売上高 : ▲0.8%
メンズ	23,237	22,814	22,660	メンズ : ▲1.8%
レディース	18,195	18,446	18,549	レディース : +1.4%
その他	1,775	1,589	1,487	
売上原価	14,053	14,134	14,233	原価率 : +0.5P
売上総利益	29,156	28,715	28,464	商品原価率 : +0.1P
販管費	25,582	26,060	26,265	スタッフ人件費率 : +0.4P
広告費	6,336	6,220	-	販管費率 : +1.6P
人件費	6,113	6,468	-	広告費率 : ▲0.2P
営業利益	3,573	2,654	2,198	人件費率 : +1.0P
経常利益	3,534	2,724	2,299	その他率 : +0.8P
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,874	1,462	1,158	設備投資内訳
減価償却費	829	1,045	-	店舗設備関連 : 918百万円
設備投資	1,410	2,089	-	システム関連 : 611百万円
				新工場関連 : 280百万円

新規売上が前期比大きく下回るも、ジュリア・オージェは二桁伸長した

（単位：百万円）

売上高		2023年3月期	2024年3月期	増減額	増減率
オーダーメイドウィッグ	新規	5,168	4,427	▲740	▲14.3%
	リピート	17,895	17,731	▲163	▲0.9%
	合計	23,063	22,159	▲903	▲3.9%
増毛商品	新規	1,077	732	▲344	▲32.0%
	リピート	3,092	3,103	+11	+0.4%
	合計	4,169	3,836	▲333	▲8.0%
育毛ケア・サービス	新規	61	44	▲16	▲27.3%
	リピート	1,072	1,041	▲31	▲2.9%
	合計	1,133	1,085	▲47	▲4.2%
アフターサービス		6,406	7,001	+594	+9.3%
ジュリア・オージェ		3,982	4,467	+484	+12.2%
その他商品等		2,834	2,508	▲325	▲11.5%
全商品・サービス	新規	6,307	5,204	▲1,102	▲17.5%
	リピート	29,953	30,397	+443	+1.5%
	ジュリア・オージェ	3,982	4,467	+484	+12.2%
	その他	1,347	989	▲358	▲26.6%
	合計	41,590	41,059	▲531	▲1.3%

※合計欄のリピートの内訳は、各商品・サービス欄のリピート、「理・美容サービス」、「その他商品等」の一部です。

オーダーメイド、増毛商品の新規が苦戦し減収となった

（単位：百万円）

売上高		2023年3月期	2024年3月期	増減額	増減率
オーダーメイドウィッグ	新規	746	723	▲23	▲3.1%
	リピート	13,205	12,962	▲242	▲1.8%
	合計	13,951	13,685	▲265	▲1.9%
増毛商品	新規	962	666	▲295	▲30.7%
	リピート	2,024	2,038	+13	+0.7%
	合計	2,986	2,704	▲281	▲9.4%
育毛ケア・サービス	新規	54	37	▲16	▲30.6%
	リピート	550	516	▲34	▲6.3%
	合計	605	553	▲51	▲8.5%
アフターサービス		4,627	4,805	+178	+3.9%
その他商品等		1,066	1,063	▲2	▲0.3%
全商品・サービス	新規	1,763	1,427	▲335	▲19.0%
	リピート	21,474	21,386	▲88	▲0.4%
	合計	23,237	22,814	▲423	▲1.8%

※合計欄のリピートの内訳は、各商品・サービス欄のリピート、「理・美容サービス」、「その他商品等」の一部です。

オーダーメイドの新規が苦戦し減収、ジュリア・オージェは二桁伸長となった

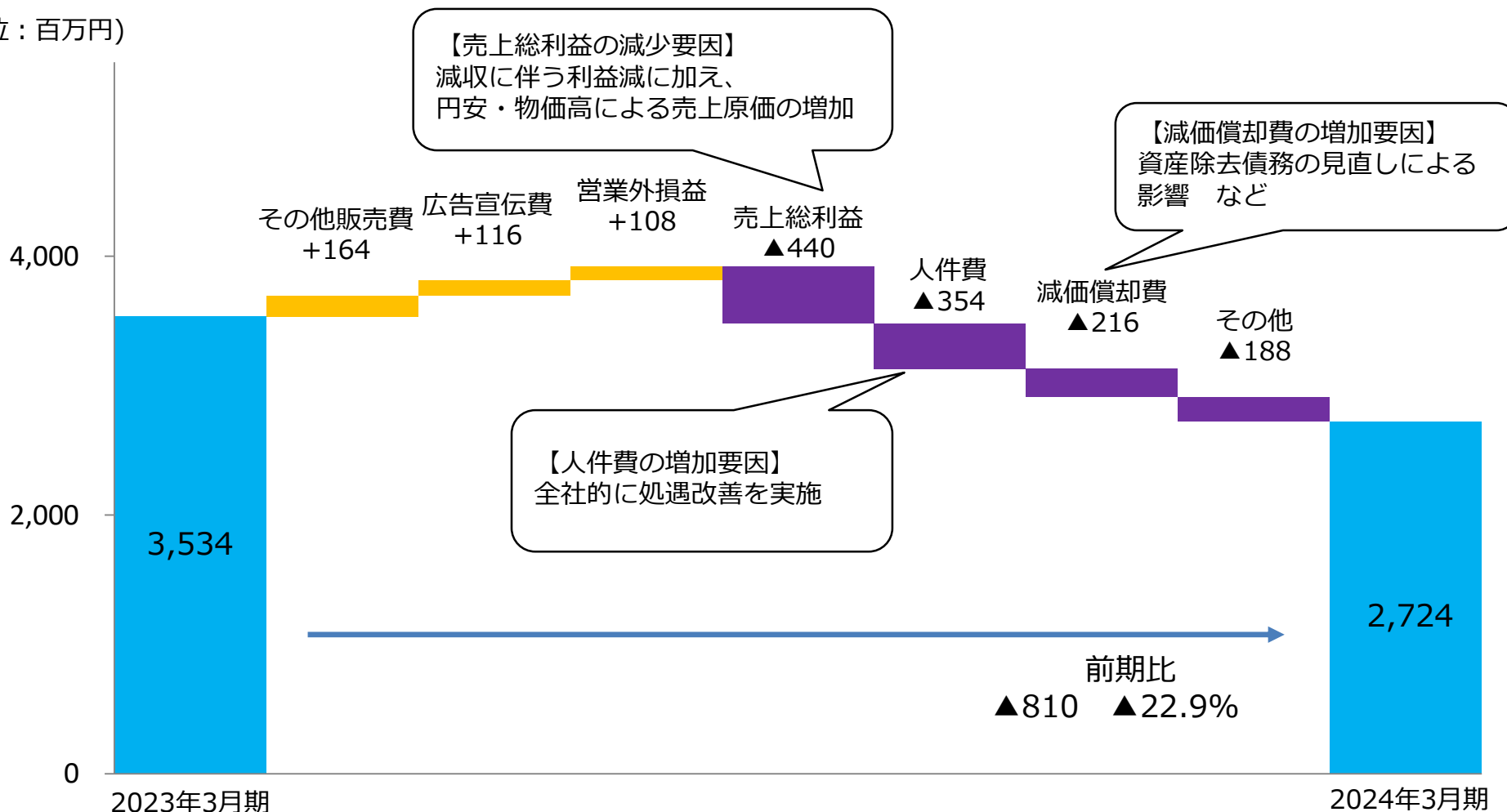
（単位：百万円）

売上高		2023年3月期	2024年3月期	増減額	増減率
オーダーメイドウィッグ	新規	4,421	3,704	▲717	▲16.2%
	リピート	4,690	4,769	+79	+1.7%
	合計	9,111	8,473	▲637	▲7.0%
増毛商品	新規	115	65	▲49	▲42.8%
	リピート	1,067	1,065	▲1	▲0.2%
	合計	1,182	1,131	▲51	▲4.3%
育毛ケア・サービス	新規	7	6	▲0	▲2.4%
	リピート	521	525	+3	+0.7%
	合計	528	532	+3	+0.6%
アフターサービス		1,779	2,195	+415	+23.4%
その他商品等		4,403	4,922	+519	+11.8%
全商品・サービス	新規	4,543	3,777	▲766	▲16.9%
	リピート	8,479	9,011	+532	+6.3%
	ジュリア・オージェ	3,982	4,467	+484	+12.2%
	合計	17,005	17,255	+249	+1.5%

※合計欄のリピートの内訳は、各商品・サービス欄のリピート、「理・美容サービス」、「その他商品等」の一部です。

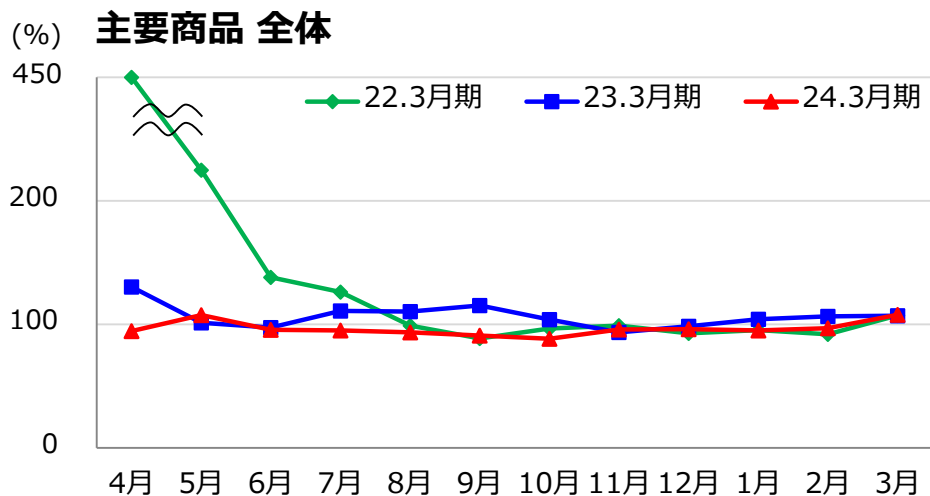
売上原価、人件費、減価償却費の増加により減益となった

(単位：百万円)



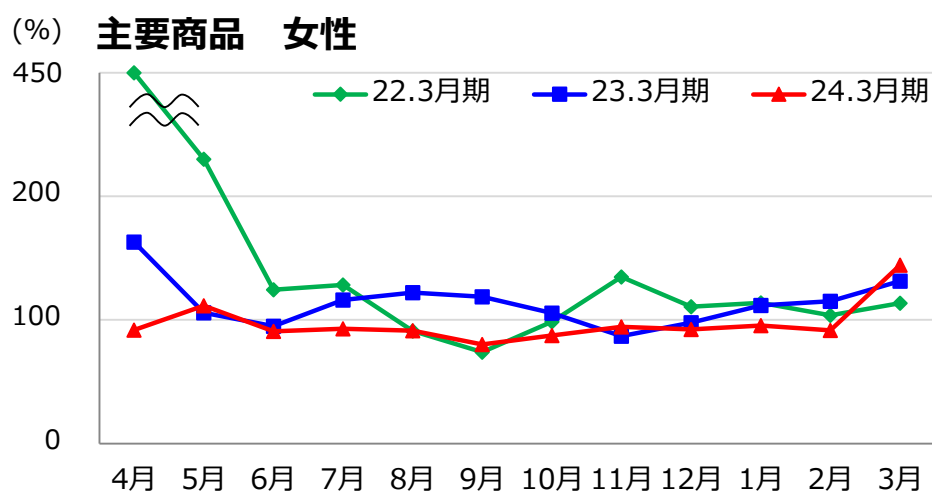
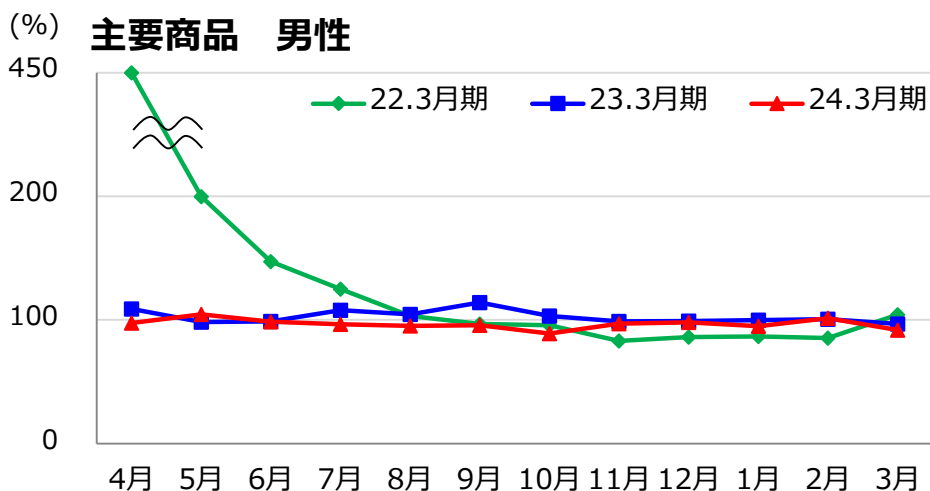
主要商品の月次売上推移（前年同月比）

主要商品売上高は新規販売の苦戦により男女共に100%を割る

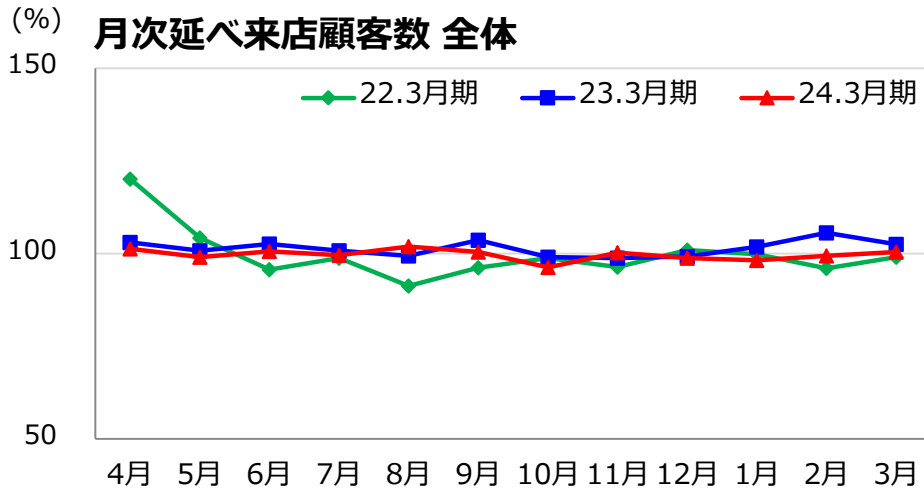


主要商品売上高 (%)

	全体	男性	女性
2022.3月期	113.4	108.3	123.4
2023.3月期	106.4	102.4	113.5
2024.3月期	96.5	96.5	96.5

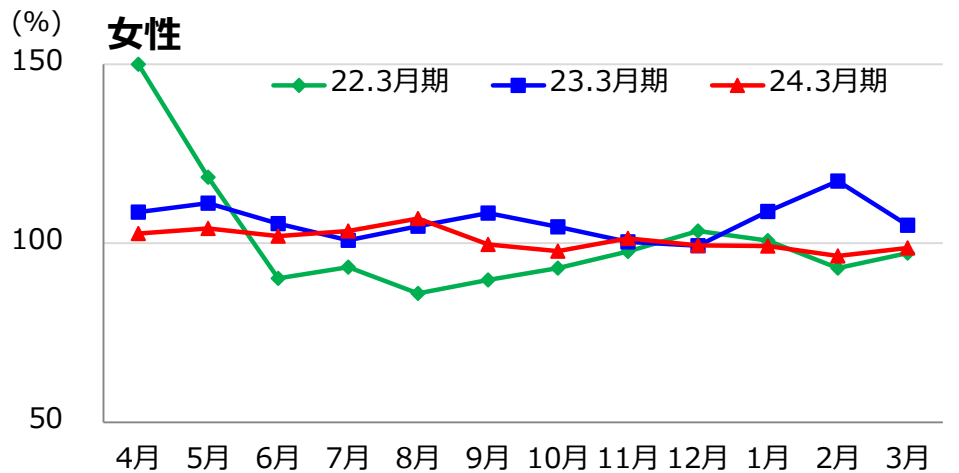
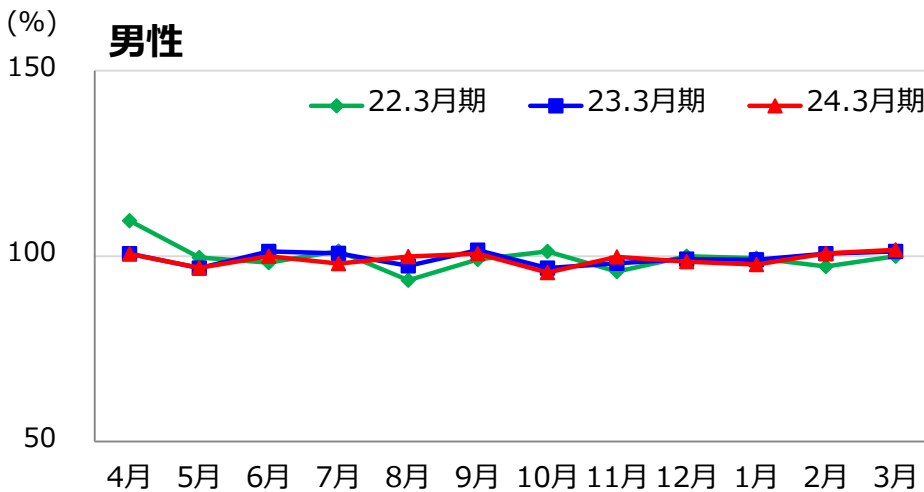


延べ来店顧客数は男女共にほぼ前期並みの水準で推移した



来店顧客数 (%)

	全体	男性	女性
2022.3月期	99.4	99.5	99.2
2023.3月期	101.4	99.4	106.0
2024.3月期	99.7	99.2	100.9



2025年3月期 計画

2025年3月期は、女性向け事業を中心に伸ばし増収増益を目指す

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期	
	通期実績	通期計画	前期比
売上高	42,850	45,001	+5.0%
メンズ	22,814	23,235	+1.8%
レディース	18,446	20,154	+9.3%
その他	1,589	1,612	+1.5%
売上原価	14,134	15,114	+6.9%
売上総利益	28,715	29,887	+4.1%
販管費	26,060	26,976	+3.5%
広告費	6,220	6,663	+7.1%
人件費	6,468	6,823	+5.5%
営業利益	2,654	2,911	+9.7%
経常利益	2,724	2,949	+8.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,462	1,509	+3.2%
減価償却費	1,045	1,277	+22.2%
設備投資	2,089	3,975	+90.3%

変動要因 (前期比)	
売上高	: +5.0%
メンズ	: +1.8%
レディース	: +9.3%
原価率	: +0.6P
商品原価率	: +0.6P
スタッフ人件費率	: +0.0P
販管費率	: ▲0.9P
広告費率	: +0.3P
人件費率	: +0.1P
その他率	: ▲1.2P
設備投資内訳	
店舗設備関連	: 1,511百万円
システム関連	: 906百万円
新工場関連	: 1,106百万円

オーダーメイドウィッグの安定成長と、ジュリア・オージェの2桁伸長を目指す

(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期		
	通期実績	通期計画	増減額	増減率
オーダーメイドウィッグ	22,159	22,564	+406	+1.8%
増毛商品	3,836	4,101	+266	+6.9%
育毛ケア・サービス	1,085	1,136	+50	+4.6%
アフターサービス	7,001	7,223	+223	+3.2%
ジュリア・オージェ	4,467	5,271	+803	+18.0%
その他商品等	2,508	2,701	+193	+7.7%
合計	41,059	42,999	+1,940	+4.7%

新たな反響を増やす取組みで新規売上を回復し増収を目指す

売上高	2024年 3月期	2025年 3月期計画	(単位：百万円)	
			増減額	増減率
オーダーメイドウィッグ	13,685	13,911	+226	+1.7%
増毛商品	2,704	2,848	+144	+5.3%
育毛ケア・サービス	553	627	+74	+13.4%
アフターサービス	4,805	4,822	+16	+0.3%
その他商品等	1,063	1,025	▲37	▲3.6%
合計	22,814	23,235	+420	+1.8

2025年3月期 主要施策	
Product 製品	高付加価値商品の開発投入
Price 価格	既存モデルにおける価格改定の検討 (原材料高への対応)
Place 流通	広告以外からの反響を増やす取組み 推進（男性向けイベントなど）
Promotion プロモーション	インターネットからの訴求を強化 新たな商談ツールの導入 顧客定着に向けた施策の展開

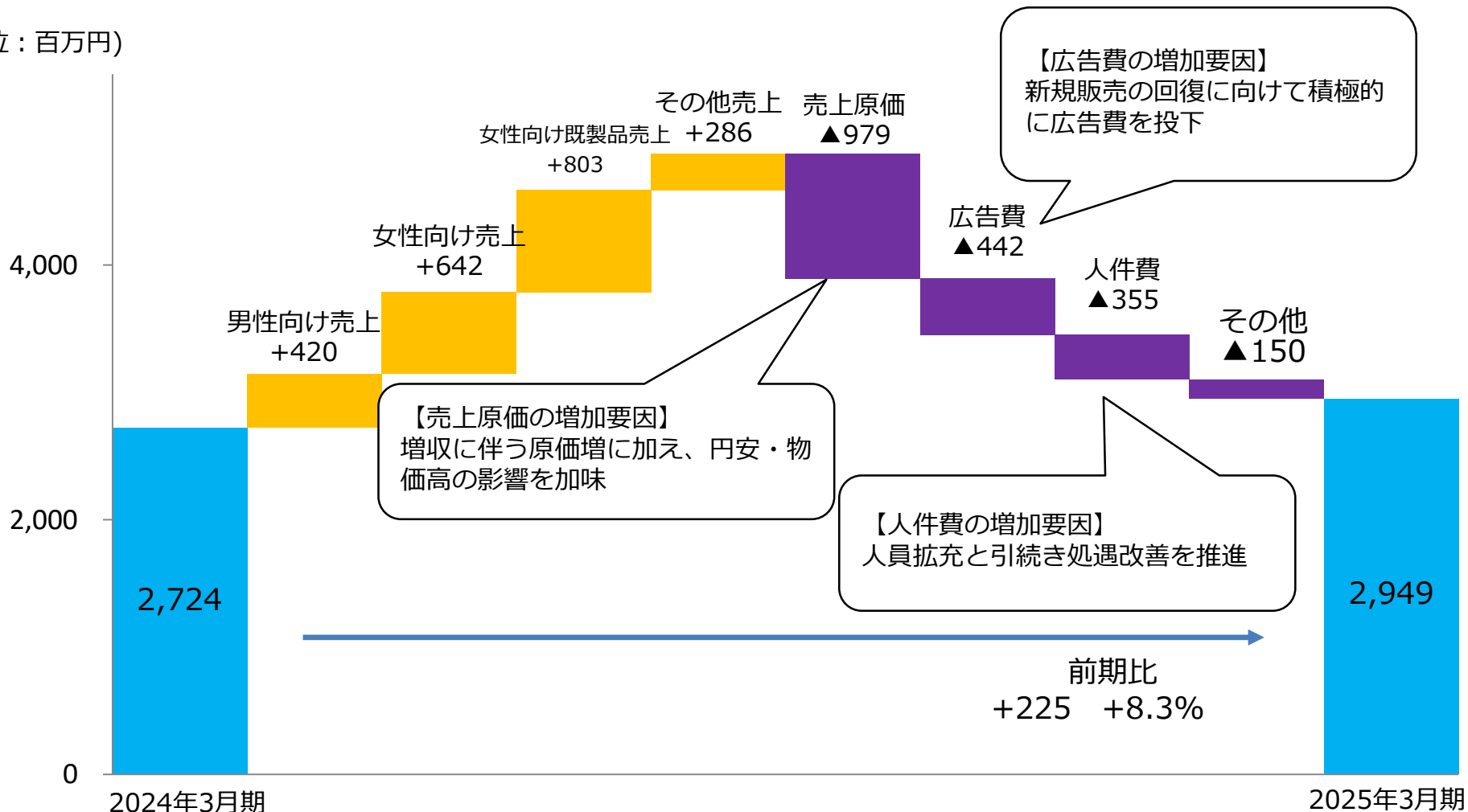
女性向け事業全体の連携を強化し、新規・リピートの売上伸長で増収を目指す

売上高	2024年 3月期	2025年 3月期計画	(単位：百万円)	
			増減額	増減率
オーダーメイドウィッグ	8,473	8,653	+180	+2.1%
増毛商品	1,131	1,253	+122	+10.8%
育毛ケア・サービス	532	508	▲23	▲4.5%
アフターサービス	2,195	2,401	+206	+9.4%
ジュリア・オージェ	4,467	5,271	+803	+18.0%
その他商品等	455	613	+157	+34.6%
合計	17,255	18,701	+1,445	+8.4%

2025年3月期 主要施策	
Product 製品	高付加価値商品の開発投入
Price 価格	既存モデルにおける価格改定の検討 (原材料高への対応)
Place 流通	女性向けイベント・催事の推進 未出店エリアへの出店の推進 新規顧客の受入体制の整備
Promotion プロモーション	女性向け事業間の連携強化 WEB問合せからの対応強化

売上高の伸長に加え、メリハリをつけながら経費全体の伸びを抑制することで増益を目指す

(単位：百万円)



 **アートネイチャー**

<https://www.artnature.co.jp>

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成した将来の業績に関する見通しです。実際の業績は、今後様々な不確定要素により、計画数値と異なる結果になり得ることをご了承下さい。また、本資料記載の金額は、表示単位未満切捨て、比率は少数第一位未満を四捨五入で表示しております。

株式会社アートネイチャー 経営企画部 IR室
T E L : 03-3379-2405 F A X : 03-3379-3518
E - m a i l ir@artnature.co.jp
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-40-7

參考資料

(単位：百万円)

	2023年3月末		2024年3月末		増減率	変動要因
		構成比		構成比		
流動資産	29,310	61.1%	28,838	57.8%	▲1.6%	流動資産 ▲472
現預金	20,180	42.1%	19,317	38.8%	▲4.3%	・棚卸資産 +241 ・現預金 ▲863
固定資産	18,645	38.9%	21,012	42.2%	+12.7%	固定資産 +2,367
有形固定資産	8,795	18.3%	9,732	19.5%	+10.7%	・有形固定資産 +937 ・無形固定資産 +721
資産合計	47,956	100.0%	49,851	100.0%	+4.0%	
流動負債	14,548	30.3%	13,758	27.6%	▲5.4%	流動負債 ▲789
前受金	6,184	12.9%	6,036	12.1%	▲2.4%	・未払金 +435 ・前受金 ▲148 ・賞与引当金 ▲192 ・未払法人税等 ▲737
固定負債	7,480	15.6%	9,222	18.5%	+23.3%	
負債合計	22,028	45.9%	22,981	46.1%	+4.3%	固定負債 +1,741 ・資産除去債務 +1,651
純資産	25,927	54.1%	26,870	53.9%	+3.6%	純資産 +942
利益剰余金	19,278	40.2%	19,831	39.8%	+2.9%	・利益剰余金 +552 (純利益 +1,462) (配当金支払 ▲909)
負債及び純資産合計	47,956	100.0%	49,851	100.0%	+4.0%	

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期	発生要因
営業：キャッシュフロー	2,927	2,137	営業 C F ・調整前純利益 +1,786 ・減価償却費 +1,096 ・減損損失 +856 ・法人税及び住民税 ▲1,614
投資：キャッシュフロー	▲ 1,417	▲ 2,165	
フリー・キャッシュフロー	1,510	▲ 28	
財務活動によるキャッシュフロー	▲ 924	▲ 919	投資 C F ・有形固定資産取得 ▲1,134 ・無形固定資産取得 ▲855
現金及び現金同等物 期首残高	19,452	20,082	財務 C F ・配当金支払 ▲909
現金及び現金同等物 期末残高	20,082	19,208	
現金及び現金同等物 増減額	629	▲ 873	